明治 40 年 広島県安芸郡土砂災害

【明治 40 (1907) 年 7 月 15 日】

■気象の概要

広島県安芸郡に残る災害伝承碑によると、この年の 7 月は長雨が連日続き、ついに 15 日夜明け頃、激しい雷鳴と集中豪雨があり、川の水があふれ土石流が発生したことが記録されています。広島や呉では、災害発生前の 7 月 7 日から 14 日までに先行雨量として 170～230mm の降雨がありました。15 日に入ると、広島では午前 7 時から 8 時までの 1 時間に 48mm の激しい降雨がありました。呉では 1 時間毎の降雨記録はありませんが、15 日には午前 3 時からの 4 時間で 71.2mm の降雨があり、場所によっては時間雨量 50mm 程度の時間帯もあったかもしれません。このように、梅雨期に連日降雨があったところへ未明に豪雨が襲ったため、大規模な土砂災害が発生したものと考えられます。ちなみに、7 月 7 日からの累加雨量は、広島で 247.6mm、呉で 308.6mm となっています。

■広島・呉の雨量 (mm)

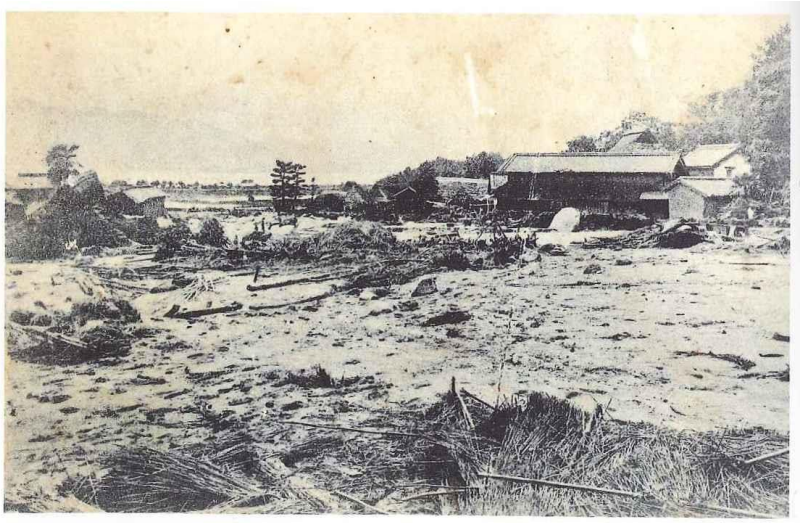
日・時		広島	呉
7月7日		40.8	34.0
7月8日		24.2	44.9
7月9日		0.5	–
7月10日		56.6	35.0
7月11日		5.0	30.0
7月12日		–	–
7月13日		39.7	68.2
7月14日		5.4	20.5
7月15日	1	0.4	0.0
	2	0.3	
	3	0.1	71.2
	4	0.1	
	5	11.5	
	6	8.4	
	7	48.0	4.7
	8	5.4	
	9	–	
	10	–	
	11	1.0	
	15日計	75.4	76.0

（出典：広島地方気象台HP「広島県の過去の気象データ」）

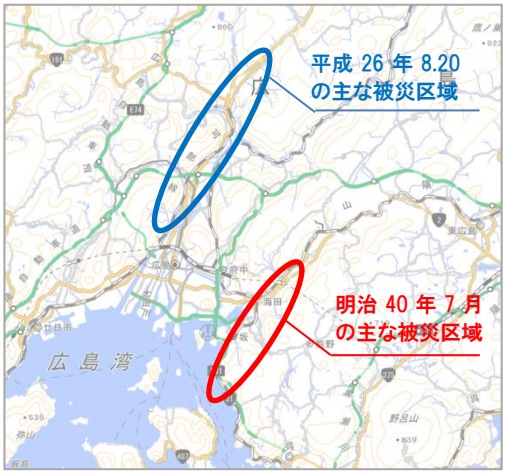
■被害の状況

この年の梅雨期には、広島県以外の中国地方では目立った風水害の記録はありません。広島県においても、この豪雨による災害は安芸郡の一部地域に限られていました。広島県全体の死者は 200 余人とされていますが、災害伝承碑の残る奥海田村（現海田町の東部地区）、矢野村（現、広島市安芸区矢野地域）、坂村（現、坂町特に小屋浦地区）の 3 カ村で死者 177 人と 9 割近くとなっています。明治 40 年の「安芸郡の山潮」と言い伝えられ、被害の大部分は中小河川を流れ下る土石流によるものとみられます。

これらの地域では、平成 30 年(2018)の西日本豪雨でも土砂災害が発生し、111 年前の災害の様子を伝える石碑の存在がクローズアップされました。しかし、ごく限られた帯状の範囲に被害が集中している点は、平成 26 年(2014)8 月の広島土砂災害に類似しているといえます。災害発生直前の 1 時間雨量や 3 時間雨量は、平成 26 年に比べると半分程度ですが、局所的に短時間の集中豪雨によって発生した災害状況は、強度は弱いながらも同一の方向性を示す線状降水帯が発生していた可能性もあります。



安芸郡坂村（現、坂町）小屋浦の被害状況
小屋浦地区を流れる天地川流域で土石流が発生し、家屋 43 棟が壊滅、44 人が死亡した。写真に写っているこの災害に耐えた 2 本の松のうち 1 本は現在も残っている。【出典：坂郷土史会「ふる里の碑」】



明治 40 年災害と平成 26 年 8.20 災害の主な被災区域

災害の記憶を伝える

※碑の写真をクリックすると位置が表示されます

水害之碑（広島市安芸区矢野東５丁目）

濁水と石礫

砂礫堆積

本川暴漲

土石流および洪水が発生した矢野川沿いに建てられています。災害発生時の状況や石碑建立までの経緯とともに、矢野村（現、広島市安芸区矢野地域）の被害状況として、死者 64 名、負傷者 62 名、家屋流失 152 棟などが刻まれています。

丁未（ひのとひつじ）水害の碑（広島県海田町寺迫１丁目）

土石流に襲われた三迫川沿いの長谷（ちょうこく）寺にあり、奥海田村（現、海田町の東部分）の被害状況として、死者 67 名、流失及び半壊家屋 140 戸、浸水家屋 120 戸、山地崩壊 182 箇所などが刻まれています。

水害碑（広島県坂町坂東２丁目）

災害の発生状況や復旧の過程、碑建立の経緯とともに、坂村（現、坂町）の被害状況として死者 46 人、負傷者 56 人、家屋流失 54 棟、倒潰 69 棟などが刻まれます。場所は、当初の総頭川沿いから八幡神社門前に移設されています。

水害碑と報恩の碑（広島県坂町小屋浦４丁目）

豪雨が急激にあり崖を崩し

一瞬のうちに家屋は壊滅

谷の水は溢れ、土石が乱流

天地川沿いの小屋浦公園に並んでおり、左側の水害碑は坂東のものと同一形状、同一文。右の報恩の碑には坂村小屋浦地区の被害状況として、死者 44 名、壊滅家屋 43 戸などとともに、支援への感謝、復旧に尽力した村長への顕彰が刻まれています。